

7月6日（土） 1日目

講演会場1

8:50～

開会式

9:00～9:45

テーマ演題 「軟部腫瘍の診断と治療」1

座長 藤本徳毅 (滋賀医科大学皮膚科学講座 教授)
前川直輝 (大阪市立総合医療センター 皮膚科 部長)

T1-1 右腸骨部に生じた high grade myxofibrosarcoma

芳賀貴裕
気仙沼市立病院 皮膚科

T1-2 隆起性皮膚線維肉腫の臨床的多様性と診断遅延に関する検討

阿古目純
大阪大学 皮膚科

T1-3 左上腕粘液線維肉腫の再発例

田中 了
川崎医科大学 皮膚科

T1-4 上殿動脈穿通枝皮弁で再建した左腰部隆起性皮膚線維肉腫の1例

中山裕一
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

T1-5 全摘生検断端陽性9カ月後に再発し筋肉合併切除となった右前腕 myxofibrosarcoma の1例

檜原 亮
宮崎大学 皮膚科

9:45～10:20

テーマ演題 「軟部腫瘍の診断と治療」2

座長 三石 剛 (日本赤十字社 さいたま赤十字病院 皮膚科 部長)
須山孝雪 (獨協医科大学 埼玉医療センター 皮膚科 准教授)

T2-1 全摘生検後慎重な経過観察としている断端陽性腹壁デスマイド腫瘍の1例

中村俊央
宮崎大学 皮膚科

T2-2 統合失調症患者の左膝部未分化多型肉腫

牧野公治

国立病院機構熊本医療センター

T2-3 指間に生じた硬化性神経周膜腫

池澤勝吾

岡山医療センター 皮膚科

T2-4 右下腿に生じた粘液線維肉腫の1例

横見明典

市立豊中病院 皮膚科

10:20 ~ 11:40

Q&A形式演題 あなたならどうする

座長 松下茂人(国立病院機構 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科 部長)
前川武雄(自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科 准教授)

QA-1 ショックバイタルで受診した高齢者の右上肢壊死性筋膜炎の一例

有馬美音

君津中央病院 皮膚科

QA-2 高齢女性の腹部に生じた巨大腫瘤

門口佳乃子

医誠会国際総合病院 皮膚科

QA-3 生後1ヶ月の女児。上口唇の右半分の褐色斑

岩澤うつき

東京都立広尾病院

QA-4 上口唇悪性黒色腫

須山孝雪

獨協医科大学 埼玉医療センター 皮膚科

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー1

オプジーボの薬物療法の歩みー過去・現在、そして未来へー

座長 松下茂人(国立病院機構 鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科 部長)
山本有紀(和歌山県立医科大学附属病院 皮膚科 准教授)

メラノーマの薬物治療戦略ーアジュバントから進行期治療までー

前川武雄

自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科 准教授

上皮系皮膚癌の薬物治療における新展開

竹之内辰也

新潟県立がんセンター新潟病院 副院長

共催：小野薬品工業株式会社、

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

13:10～14:10

一般演題1 「基底細胞癌、有棘細胞癌」

座長 山崎 修(島根大学医学部皮膚科学講座 教授)

帆足俊彦(日本医科大学附属病院 皮膚科 准教授)

01-1 兪径・外腸骨リンパ節転移を認めた右兪径部基底細胞癌の1例

小池貴之

島根大学 皮膚科

01-2 集学的治療で奏効維持している褥瘡発生有棘細胞癌

三浦慎平

岩手医科大学附属病院 皮膚科

01-3 HPV感染の有無による爪部ボーエン病/有棘細胞癌の解析

齋藤晋太郎

群馬大学 皮膚科

01-4 S-1内服後に手術療法を行った頭頸部有棘細胞癌の4例

吉野啓純

千葉大学医学部附属病院 皮膚科

01-5 頸部リンパ節転移の診断に苦慮した耳前部原発有棘細胞癌の1例

森 龍彦

埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科

01-6 90歳以上の超高齢者における有棘細胞癌の予後解析

佐々木奈津子

鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、産業医科大学 皮膚科

01-7 ほぼ同時期に出現し、異なる経過を示したケラントアカントーマ様腫瘍の2例

碓 真雄

聖マリアンナ医科大学病院 皮膚科

14:20 ~ 15:10

スイーツセミナー

座長 奥沢康太郎 (京都市立病院 皮膚科 部長)

自己炎症性皮膚疾患におけるPDE 4阻害薬の可能性

丸山彩乃

京都府立医科大学 皮膚科

共催：アムジェン株式会社

15:20 ~ 16:20

海外招聘講演 皮膚科領域講習単位 (1単位)

座長 大原國章 (赤坂虎の門クリニック 院長)

Office-based dermatologic surgery of a private practitioner:
- Bromhidrosis, Aesthetic injections and Dermoscopy

Eric, Ying-Jui Chang M.D., Ph.D

Dr. Deung's Skin Clinic, New Taipei, Taiwan

Department of Dermatology, Far Eastern Memorial Hospital, New Taipei, Taiwan

16:30 ~ 17:00

会長特別企画 1

司会 浅井 純 (京都府立医科大学皮膚科)

女優として内外美容の秘訣

杉本 彩

17:10 ~ 18:00

イブニングセミナー

化膿性汗腺炎診療 Up to Date

座長 前川武雄 (自治医科大学 皮膚科 准教授)

化膿性汗腺炎治療戦略におけるアダリムマブの位置付け

宮城拓也

琉球大学大学院医学研究科 皮膚科学講座 診療講師

形成外科領域における化膿性汗腺炎の治療

戸澤麻美

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 助教

共催：アッヴィ合同会社

講演会場2

9:00 ~ 10:00

若手向け教育セッション1 腫瘍の病理

基礎から学ぶ皮膚腫瘍病理診断学

座長 高井利浩 (兵庫県立がんセンター 皮膚科 部長)
清原隆宏 (関西医科大学総合医療センター 皮膚科 教授)

若手皮膚科医向けの皮膚腫瘍病理診断学 (基礎編)

後藤寛之
大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学 講師

皮膚腫瘍病理診断 マクロからミクロへ

安田正人
群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学 准教授

10:00 ~ 11:00

若手向け教育セッション2 英語

英語でチャレンジ！学会発表と論文執筆のコツ

座長 林 礼人 (横浜市立大学附属病院 形成外科 主任教授)
金子高英 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科 先任准教授)

How to Present Without Worry

Alan Hauk
東京慈恵会医科大学 基礎・臨床講座 英語研究室 教授

英語論文を書いてみよう！

峠岡理沙
京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学 講師

11:00 ~ 11:10

企業プレゼンテーション

株式会社日成アドバンス

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー 2

座長 浅井 純 (京都府立医科大学皮膚科)

はじめよう、ピコ秒レーザー治療

河野 太郎

東海大学医学部外科学系形成外科学 教授

共催：株式会社ドクターズ・キット

13:10 ~ 14:10

一般演題2 「乳房外パジェット、手術手技・再建・治療法」

座長 八田尚人 (富山県立中央病院 皮膚科 部長)

浅越健治 (国立病院機構岡山医療センター 皮膚科 医長)

O2-1 尿道浸潤を伴う外陰部パジェット病に対する経尿道的切除術を行った4症例のまとめ

西原克彦

鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、愛媛大学 皮膚科

O2-2 肛門および膣部に対してローンスターリトラクタシステム™を用いた乳房外Paget病6例

三好理一

千葉大学医学部附属病院 皮膚科

O2-3 超高齢者の腋窩に生じた広範囲の乳房外Paget病に対し保存的に加療した1例

古川真衣子

岩手医科大学 皮膚科

O2-4 皮膚悪性腫瘍切除後の足底皮膚欠損に対する植皮方法の比較検討

加藤裕史

公立大学法人名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学

O2-5 女性の薄毛治療における植毛術の役割

山本一仁

日本ウェルネス再生クリニック

O2-6 広範囲の病巣に対して縫縮を行い低侵襲で肛門機能を温存できた乳房外パジェット病の1例

能登 舞

秋田大学 皮膚科

O2-7 分層植皮術、RECELL®、陰圧閉鎖療法を併用して治療しえた広範囲熱傷の2例

森 瞳子

東京大学医学部附属病院 皮膚科

14:10～15:10

一般演題3 「手術手技・再建・治療法」

座長 伊藤周作(日立総合病院茨城県地域がんセンター 皮膚科 主任医長)
中川雅裕(浜松医科大学 形成外科 教授)

03-1 眼瞼周囲の皮膚腫瘍に対してオープントリートメントを行った11例

有馬 豪
藤田医科大学 皮膚科

03-2 腐骨のデブリードマン後に一期的に植皮が生着した下腿Ⅲ度熱傷の1例

古舘禎騎
仙台医療センター 皮膚科

03-3 好酸球性筋膜炎のen bloc生検における超音波検査の有用性

岸 龍馬
順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科

03-4 脂肪腫の手術を振り返る

柴田真一
SSクリニック

03-5 水疱を呈した石灰化上皮腫の水疱蓋を用いて再建した1例

岡田善輝
帝京大学医学部附属病院 皮膚科

03-6 眼角皮弁(angular flap)を用いて再建した下眼瞼基底細胞癌の1例

樋口麻衣
新潟大学医歯学総合病院 皮膚科

03-7 Dog earの対処法について

南祥一郎
市立伊丹病院 皮膚科

16:30～18:00

ハンズオンセミナー

実践！局所皮弁道場

オーガナイザー 鹿見山浩 (富山大学学術研究部医学系皮膚科学 助教)
加藤裕史 (公立大学法人名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学 准教授)

チューター 浅越健治 (岡山医療センター 皮膚科 医長)
石井貴之 (富山県立中央病院 皮膚科 部長)
伊藤周作 (日立総合病院 皮膚科 主任医長)
緒方 大 (国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 医長)
須山孝雪 (獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科 准教授)
高井利浩 (兵庫県立がんセンター 皮膚科 部長)
中井康雄 (なかい皮フ科クリニック 院長)
芳賀貴裕 (気仙沼市立病院 皮膚科 科長)

協賛：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部
株式会社メディカルプログレス

7月7日（日） 2日目

講演会場1

9：20～11：20

会長特別企画2 軟部腫瘍シンポジウム

皮膚科領域講習単位（2単位）

軟部腫瘍の診断と治療

座長 竹之内辰也（新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科 副院長）
浅井 純（京都府立医科大学皮膚科 講師）

軟部腫瘍の病理診断

加藤生真
静岡県立静岡がんセンター 病理診断科

軟部腫瘍の画像診断

八代 浩
八代皮フ科クリニック 皮膚科・形成外科 院長

皮膚外科医が行う軟部腫瘍の治療

高井利浩
兵庫県立がんセンター 皮膚科 部長

整形外科骨軟部腫瘍医からの“お願い”

星 学
大阪市立総合医療センター 整形外科 副部長
骨軟部腫瘍センター センター長

12：20～13：20

ランチオンセミナー3

座長 中村泰大（埼玉医科大学国際医療センター）

日本人メラノーマの周術期治療を考える：エビデンスと診療経験から言えるコト

浅井 純
京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学

BRAF陽性メラノーマの薬物療法～ pivotal試験・Real World Dataを俯瞰的に考える～

緒方 大
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

13:30 ~ 14:15

一般演題5 「潰瘍創傷、術後管理・周術期監理、その他」

座長 神谷秀喜 (中部国際医療センター 皮膚科・皮膚がんセンター 部長)
岩澤うづぎ (都立広尾病院 皮膚科 部長)

05-1 骨髄炎を伴う臀部褥瘡に対して持続局所抗菌薬灌流 (CLAP) と後大腿皮弁を用いた一例

足立尚弥
京都府立医科大学附属病院 皮膚科

05-2 脂肪腫切除後の seroma をミノマイシン注 100mg 局所投与で根治した 1 例

福良拓也
宮崎大学 皮膚科

05-3 深達性Ⅱ度熱傷 (DDB) 部に連続分層切除としてエアードルマトームを用いた 2 症例

佐々木亘
広島大学病院 皮膚科

05-4 神経線維腫症Ⅰ型に生じ悪性末梢神経鞘腫瘍との鑑別を要した mixed metaplastic carcinoma の一例

名嘉真健太
久留米大学医学部皮膚科学教室

05-5 COVID-19 感染症が皮膚がん診療に与えた影響についてのアンケート調査

山本由美子
京都府立医科大学 皮膚科

14:30 ~ 15:25

開催特別企画 (一般入場可能プログラム)

医療におけるスキンケアと看護師の為のビューティーセッション

座長 山本有紀 (和歌山県立医科大学附属病院 皮膚科 准教授)

疾患に対する薬剤による治療と美容診療の双方から考えるスキンケアの効果的な使い方

山内華子
御所南はなこクリニック

バリア機能を高める、ラメラ構造の修復とラメラ構造を乱さない洗顔方法について

北村美穂
株式会社フェースビューティ

共催：株式会社フェースビューティ

講演会場2

8:30～9:00

評議員会

9:20～10:50

スポンサードシンポジウム

創傷被覆材

座長 門野岳史 (聖マリアンナ医科大学皮膚科 主任教授)

長谷川稔 (福井大学医学部皮膚科学 教授)

創傷・褥瘡・熱傷ガイドライン(2023)-6 熱傷診療ガイドライン(第3版)改訂のポイントとドレッシング材を使用した治療戦略

吉野雄一郎

熊本赤十字病院 皮膚科

共催：コンバテックジャパン株式会社

プロントザンが皮膚科診療にもたらすメリット

前川武雄

自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科

共催：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

今こそ創傷管理を見直そう！

～創傷被覆材と局所陰圧閉鎖療法 (RENASYS) がもたらす創傷管理の効率化～

加藤裕史

名古屋市立大学病院 皮膚科 准教授

共催：スミス・アンド・ネフュー株式会社

10:50～11:30

一般演題4 「悪性黒色腫、皮膚がんその他」

座長 緒方 大 (国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 医長)

鍛塚 大 (長崎大学病院 皮膚科・アレルギー科 講師)

04-1 悪性黒色腫における手術待機期間の検討：予後に影響するか？

西村和敏

新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科、近畿大学病院 皮膚科

04-2 足底悪性黒色腫の垂直マージンと予後に関する多機関共同後ろ向き研究

小泉 滋

埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科

04-3 HPV42型が検出された digital papillary adenocarcinoma の1例

前田進太郎
金沢大学 皮膚科

04-4 多発転移をきたした後頸部の Fibrosarcomatous variant of dermatofibrosarcoma protuberans の1例

石原朋典
兵庫医科大学病院 皮膚科

04-5 手術時にクモ膜顆粒からの出血を認めた頭部腺様嚢胞癌の1例

前田泰広
滋賀医科大学 皮膚科

11:40 ~ 12:10

総会

12:20 ~ 13:20

ランチョンセミナー 4

皮膚外科・形成外科の考え方

座長 中川雅裕 (浜松医科大学形成外科 特任教授)

新しい針を使用した表皮・真皮縫合

高木信介
昭和大学医学部形成外科学講座 准教授

皮弁か植皮か？あるいは・・・？

大原國章
赤坂虎の門クリニック 皮膚科 院長

共催：株式会社ベアーメディック

13:30 ~ 14:05

一般演題6 「感染症・膿皮症・炎症」

座長 田中 了 (川崎医科大学 皮膚科 准教授)
加茂理英 (香芝生喜病院 皮膚科 副院長)

- 06-1 肺炎桿菌単独による右下肢壊死性軟部組織感染症の1例
加倉井真主
日立総合病院 皮膚科
- 06-2 生検にて診断困難で外科的に切除した単発性リウマトイド結節
千田瑞季
伊勢崎市民病院 皮膚科
- 06-3 眼窩内に波及した頭部重症軟部組織感染症に対する治療経験
坂本翔一
和歌山県立医科大学附属病院 皮膚科
- 06-4 下肢壊死性筋膜炎の切開についての考察
稲積豊子
国家公務員共済組合連合会立川病院 皮膚科

14:05 ~ 14:50

一般演題7 「母斑・良性腫瘍」

座長 岸 晶子 (虎の門病院 皮膚科 医長)
柴田真一 (SSクリニック 院長)

- 07-1 水疱様外観を呈する石灰化上皮腫に対する手術についての検討
角総一郎
自治医科大学付属病院 皮膚科
- 07-2 先天性巨大色素性母斑にデスモイド腫瘍を合併した1例
岸 佳苗
広島大学医学部皮膚科学講座 皮膚科
- 07-3 右臀部巨大海綿状血管腫破裂に対し、集学的治療で救命した1例
芹澤直隆
日本医科大学千葉北総病院 皮膚科
- 07-4 皮膚エコーが術前診断に有用であった solid-cystic hidradenoma の4例
欠田成人
済生会松阪総合病院 皮膚科
- 07-5 巨大な老人性疣贅(径2~3センチ以上)に対する生検ブレード法の応用
前田 学
八幡病院 皮膚科

14:50～15:25

一般演題8 「良性疾患」

座長 横田憲二 (はんだ白雪皮膚科 院長)
中村貴之 (筑波大学医学医療系・皮膚科 准教授)

08-1 chronic expanding hematoma の1例

南 裕介
兵庫県立がんセンター 皮膚科

08-2 後爪郭部爪刺し (Retronychia) の経験例

是枝 哲
これえだ皮膚科医院

08-3 四肢体幹に多発した良性対称性脂肪腫症の1例

坂田伽奈子
岡山大学 皮膚科

08-4 爪下外骨腫を疑った Superficial Acral Fibromyxoma(SAF) の1例

福井伶奈
自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科

15:30～15:40

閉会式